

川崎市大山街道ふるさと館 令和3年度第4回企画展

二子・溝口と多摩川

—生活・産業・治水—

2021年12月4日(土)～2022年2月23日(水・祝)

大山街道ふるさと館 展示室にて 午前10:00～午後5:00

休館日:12月28日(火)～1月4日(火) 入館料:無料



「船釘」 当館所蔵



「二子・溝口にあった酒造の酒瓶」
(昭和20年代頃撮影) 当館所蔵

高津地域は、その歴史の中で多摩川から様々な影響を受けてきました。今回の企画展では、「生活」「産業」「治水」という3つの視点から、二子・溝口と多摩川との多様な関わりを見ていきましょう。



魚獲りの道具 左:「ビク」 右:「ド」
当館所蔵

「生活」の面では多摩川で獲れる魚は食糧となり、交通の上では渡し船や貨物船、屋形船などの船運が発達し、二子・溝口の文化を形作りました。

「産業」の面では多摩川の伏流水を用いた酒などの醸造業が栄えたほか、河川ではコンクリートの普及によって、原料となる砂利の採取が盛んに行われていました。

多摩川が二子・溝口にもたらしたのは恵みだけではありませんでした。度々起こった氾濫とそれに対する「治水」の歴史も、古文書や史跡、伝承などに残されています。

背景写真:「多摩川での釣り」
(昭和20年代頃撮影) 当館所蔵

主催:川崎市大山街道ふるさと館
川崎市高津区溝口 3-13-3
TEL:044-813-4705

JR南武線武蔵溝ノ口駅より徒歩7分
東急田園都市線高津駅より徒歩5分



新型コロナウイルス対応のため、館内ではマスクを着用し、発熱、体調の悪い方はご来館をお控えください。

企画展記念講演会は2022年1月中を予定しています。



ふるさと館 HP